

かだれ

Vol.38

2008年12月

今月の

おススメ!

- 表紙／潟上市立大久保小学校で収穫祭「草木谷を守る会」
- つながり、広がる活動の輪！わっ！和！
／たいせつな命を地域の力で救おう！自殺予防への取り組み
- ほっとな活動、発見！／「まちのあかり☆灯ろう」を作りました！
- コミュニティビジネスフェスティバル開催しました！
- 助成金申請に挑戦！／子どものファーストエイド普及協会
- 燃える！若者たち／樋口和彦さんと佐藤香澄さん

かだれ：秋田の言葉に「かだれ、かだれ」と呼びかけるやさしい言葉があります。「仲間に入って共に語りましょう」という意味の言葉です。活動を通してあたたかなつながりをつくっていきましょう。

「草木谷を守る会」の左から金子直憲さん、石川忠志さん、石川久哲さん、石川紀行さん、金子正弘さん



「草木谷を守る会」は2年前から、石川理紀之助ゆかりの地、草木谷の休耕田を再生させる活動に取り組んでいます。これまで、田植えや草取り、刈り入れなどの作業を、近隣の潟上市立大久保小学校の5年生とともに行ってきました。代表の石川紀行さんは、「子どもさんと楽しく活動ができました。ボランティアは初めての経験ですが、9人の会員とその家族の気持ちがひとつになれたと思います。八郎湖の浄化にもつながることに気づかされました」と、話してくださいました。初冬の日、大久保小体育館で餅つきがありました。自分たちが育てたもち米を、自分たちでついて、思う存分食べました。みんなの笑顔があふれていました。

「草木谷を守る会」の左から児玉勇一さん、石川齊さん、石川ヒデ子さん



「かだれ」に掲載されている情報は、「秋田県市民活動情報ネット」に全てアップされています。

<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>



10/18「秋田市『いのちの再発見』シンポジウム」では、NPO、精神科医師、市保健所職員、市議会議員らが連携し、命を守ることを確認し合った。

活動の

つながり、広がる

輪!

わっ!

和!

地域の課題解決に市民が主体的に取り組んでいきます。問題意識を共有する人と人、人と団体、団体と団体がつながって、大きく広がる活動をご紹介します。

たいせつな命を地域の力で救おう！ 自殺予防への取り組み

秋田県は13年続けて人口10万人当たりの自殺率が全国で最も高く、毎年400～500人もの方が自殺で亡くなっています。悲しみ、苦しむ人はその何倍にもおよぶことは言うまでもありません。12月号では、秋田県の自殺者を減らそうと、中小企業経営者とその家族の自殺予防の最前線で、相談者一人ひとりと向き合いながら活動しているNPO法人蜘蛛の糸（以下、蜘蛛の糸）の理事長 佐藤久男さんにお話を伺いました。

NPO法人蜘蛛の糸の設立

佐藤さんは8年ほど前、大切な友人を自殺で失いました。そのことに義憤を感じ、ひとりでも自殺を思いとどまっ^{ぎふん}てほしいという願いから、経営者の相談活動を始めました。平成14年の法人設立以来、300社以上の経営相談にあたってきました。問題解決に向かった多くの相談者に励まされながら活動してきましたが、残念ながら3名の自殺者が出たことも事実です。これまでの活動の中で、どんなにがんばってもひとつの団体で自殺者を無くすのは不可能だと感じたそうです。原因は経済問題、心の問題、健康問題、家庭問題など様々あり、それらが複合していたり、原因がわからないというケースもあります。そこで必要になってくるのが、どんな組織とも壁を取り払って連携を取っていくことだ、と思うようになりました。



事務所でパソコンに向かう佐藤さん。
連絡先：秋田市大町3-2-44 協働大町ビル
TEL.018-853-9759
FAX.018-853-9758

「秋田こころのネットワーク」の立ち上げ

平成18年、佐藤さんが声かけ役になり、民間19団体で「秋田こころのネットワーク」を立ち上げました。相談活動の傍ら、ネットワーク会員に呼びかけ、セミナーやイベントを開催し、自殺予防を訴えてきました。意見や情報の交換をしながら緩やかに連携をとる、民間ならではの柔軟な活動を目指しています。

「秋田こころのネットワーク」参加団体（あいうえお順）

秋田グリーンケア研究会、秋田県精神障害者家族連合会、秋田ふれあいこまち会、H・F・C和絆（やわらぎのきずな）、NPO秋田新生活相談所、NPO法人あきたパートナーシップ、NPO法人蜘蛛の糸、オープンハート オコジョ、潟上市自殺予防推進連絡会、北秋田市老人クラブ連合会、グループあおさぎ、心といのちを考える会、自殺予防を語る会、精神保健ボランティア・ウイング、ふれあいのWA、ホットハート由利、まんまる、ラスト・シェルター、れもんの会、以上19団体

活動を継続させるために

佐藤さんは平成19年、トヨタ財団からの助成金で「自殺防止の灯台論」という本を出版しました。その報告会で全国から集まった助成を受けた方々と出会ったことが、蜘蛛の糸の活動を、個人的なボランティア活動から組織的な活動へと変革するきっかけになったそうです。いつでも相談者からの連絡に対応できるように、事務所を構え、電話を設置し、パートの職員が常駐できるよう、寄付金を集めることにも力を注ぐようになりました。現在、ライオンズクラブ、ロータリークラブ、生命保険会社、NTT、その他全国的な民間の助成団体から、寄付や助成金をいただきながら運営しています。そして、支援していただいたものを3倍4倍にして社会にお返ししようと努めているそうです。

資金の調達に関しては、来年は新たな募金制度「いのちのワンコイン運動」を展開する計画を立てています。また、トヨタ財団からの助成金をもとに、県内3市町村で、「秋田県民のいのちを救う実践プロジェクト」を立ち上げ、5年計画で進めることも予定しています。

佐藤さんは、「いままでの活動から相談に関するノウハウの蓄積ができ、対応の能力も向上してきたと言えます。全国的にみると、秋田県は自殺予防において先駆的な活動をしています。県、市町村、医師会、大学などとも力を合わせて、たいせつな命を救いたい」と、力強く話してくださいました。



¥1,000
問合せ先：くまがい書房
TEL.018-833-2220

秋田県健康福祉部健康推進課から

政策監 石塚共實さんに秋田県の自殺予防の取り組みについて伺いました。「秋田県の自殺予防への取り組みは、平成12年に開催した『命の尊さを考えるシンポジウム』が大きなきっかけになりました。それまで自殺は個人の問題とされていたものを、社会の問題として捉えられるようになり、自殺をタブー視してはいけないという認識も、この頃、明確になりました。平成13年に具体的な取り組みとして、情報提供・啓発、相談体制の充実、うつ病対策、予防事業の推進、予防研究の5本の柱を立てました。それらを実施していくためにマスコミ、市町村、県医師会、秋田大学などとともに、民間団体の協力を得ながら対策を進めています。県として各種73相談機関を一覧にした『心のセーフティネット ふきのとうホットライン』をつくり、今も情報を更新しながら周知に努めています。蜘蛛の糸さんにはこの中で、倒産危機など企業主の相談・多重債務相談を担当していただいています。行政としては個々の相談にきめ細かく対応できないところがあり、蜘蛛の糸さんはじめ、多くの民間団体で活動している方々には、重要な役割を担っていただいているという認識を持っています。」

ふきのとうホットライン： <http://www.pref.akita.jp/eisei/index.html>

問合せ先：秋田県健康福祉部健康対策課 TEL.018-860-1423



県主催の12/1「命の日」街頭キャンペーンでは各種相談機関の一覧表が手渡しされました。県職員に交じって、「秋田こころのネットワーク」会員もボランティアで街頭に立っていました。

12/1「命の日」街頭キャンペーンに参加していた「秋田こころのネットワーク」会員にお聞きしました



秋田こころのネットワーク「グループあおさぎ」の菅原恵代子さんは、「普段は地域の作業所で、利用者に寄り添う活動をしています。精神保健ボランティアの活動を始めて13年目に、蜘蛛の糸の佐藤さんに出会いました。今までの活動を理解してくれる人に、ようやく会えたと思い、ネットワークに参加しました」



秋田こころのネットワークの「グリーンケア研究会」涌井真弓さんは、「私たちは自死遺族に限らず、病気や事故で大切な方を亡くされた方の心のケアをメインに活動していますが、蜘蛛の糸の佐藤さんに声をかけていただき、私達の活動を役立たせることができるのであればという思いで参加しています」



イベント・セミナーなど

12/19(金) 秋田市 ボランティア・NPO支援講座 ～もっとコミュニケーション～

NPO活動やボランティア活動をされている方、町内会や子ども会で活動している方で、会議を進める立場にある方が対象のファシリテーター体験講座です。

時間：18:30～20:30 会場：遊学舎 研修室1, 2

定員：20名 参加費：500円

申込・問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ
TEL.018-829-5801

12/19(金) 秋田市 あきた元気力講座

テーマ：グリーンツーリズムの可能性～市民の農村とのふれあい～

講師：荒樋豊さん(県立大アグリビジネス学科教授)

時間：18:30～20:00 参加費：無料

会場：明德館ビル2F カレッジプラザ

問合せ先：カレッジプラザ TEL.018-825-5455

<http://www.consortium-akita.jp>

12/20(土) 秋田市 タオル帽子づくり実演会

がん患者に贈るタオル帽子を一緒に作りましょう。

フェイスタオルの寄付だけでも大歓迎です。

時間：10:00～14:00 参加費：無料

会場：秋田市アルヴェ1F きらめき広場

問合せ先：秋田県がん患者団体連絡協議会「きぼうの虹」
TEL.090-7526-1345

12/20(土) 由利本荘市矢島 地域を元気にしたい勉強会

第2回 指定管理者制度ってなに？

地域がもっと元気になってほしい方、NPOに関心のある方、どなたでも参加できます。

時間：10:00～11:50 参加費：無料

会場：由利本荘市矢島勤労青少年ホーム研修室

問合せ先：NPO法人矢島フォーラム TEL.0184-56-2540

<http://yashima-npo.org/>

12/20(土) 秋田市 秋田姓氏家系研究会12月例会

会員でない方の参加も大歓迎です。

講演：阿澄上人の生涯

～藩主佐竹義宣末弟の数奇な運命と仏門帰入～

講師：神宮滋さん(首都圏秋田歴史と文化の会代表)

時間：14:00～15:30 参加費：無料

会場：ジョイナス

問合せ先：秋田姓氏家系研究会 TEL.018-839-7369(袴田)

12/20(土) 秋田市 キャンドルナイト2008冬至 イン・アルヴェ

「しえぎしえぎ」によるジェンベの演奏、竿燈演技練習風景、秋田市からゴミ減量についてのお話、愛好家によるフルーツ演奏など。使用済みや賞味期限切れのてんぷら油、小型家電の回収もいたします。

時間：18:00～21:00 参加費：無料

会場：秋田市アルヴェ1F きらめき広場

問合せ先：キャンドルナイト2008 実行委員会
TEL.090-5188-3902(三浦)

12/21(日) 秋田市 第11回 朗読と音楽のつどい～ジュニアとともに～

心温まるストーリーと癒しの音楽をお届けします。

テーマ：冬のファンタジー

プログラム：第1部 ジュニアによる朗読

第2部 こんわ会会員による朗読

時間：14:00 会場 14:30 開演 16:30 終了予定

会場：ジョイナス 多目的ホール 参加費：無料

問合せ先：明德館こんわ会 TEL.018-831-4072(宮田)

12/21(日) 大館市 来間(きき)の会による、冬の特別おはなし会

時間と内容：

10:30～11:30 谷京子さんによる冬のおはなし会

13:30～14:30 絵本のおはなし会学習会

会場：大館市北部シルバーエリア コミュニティーセンター1F 多目的室(TEL.0186-47-7070)

※来間の会では毎月第2土曜日 13:30～14:30いとく大館ショッピングセンター2Fこども図書館で、毎月第2日曜日 10:30～11:30福祉エリアで、絵本の読み聞かせ会をしています。気軽にご参加ください。

問合せ先：来間の会 TEL.090-2952-5405(市川)

12/21(日) 秋田市 障害児者総合相談会

障害に関する生活や就労などの各種相談に関して、各分野の専門相談員が丁寧に対応します。

時間：13:30～16:00

会場：遊学舎 研修室1, 2 参加費：無料

申込・問合せ先：竹生寮 TEL.018-834-2577(斉藤)

12/21(日)・2/8(日) 五城目町 自然観察会と体験教室

12/21「自然観察流 餅つきをしてみよう」

内容：ナツハゼジャムや自然の恵みを試食しよう。

定員：親子20名

2/8「どんぐりの森体験教室 お花炭づくり」

内容：お花炭を飾り、燻製を作って食べましょう。

定員：30名

両日とも時間：10：00～14：00

参加費：無料

集合場所：自然ふれあいセンター

持ち物：昼食

申込：開催日の3日前まで

申込・問合せ先：秋田県環境と文化のむら協会

TEL.018-852-2202

<http://www.kankyoubunka.jp>

12/22(月)～23(火・祝) 秋田市

第2回 ほっとHOTクリスマスフェスタ

秋田市内の大学生120名が実行委員会をつくり、地域の人々をつながりを持ちながら開催するクリスマスイベントです。秋田駅前から旧日赤跡地にかけてお楽しみがいっぱいです。

日時：12/22(月) 16：00～21：00

23(火・祝) 10：00～21：00

会場と主な内容：

《旧日赤・婦人会館跡地》屋台村、マーケット、コンサート、ポニー乗馬体験等

《仲小路地区》灯りのモールストリート、サンタのお菓子まき、オーロラのある部屋等

《秋田駅前》イルミネーション、手形アート、巨大オブジェ、ペットボトルキャップアート等

駐車場：旧日赤跡地を解放予定

問合せ先：ほっとHOTクリスマスフェスタ実行委員会事務局

TEL.070-6493-6168(大島)

12/23(火) 秋田市

あけぼの秋田・ひだまりサロン12月

12月のひだまりサロンは講演会とお楽しみ交流会クリスマスパーティです。

時間と内容：11：00～12：20 健康講座「心も体もリフレッシュ」講師：児玉美幸さん(健康運動指導士)、「血液から見る健康」講師：小松恒彦さん(帝京大学病院内科医師) 12：30～14：30 ランチパーティ ゲーム、体験発表等

会場：協働大町ビル(TEL.018-863-2111)

参加費：ランチ代2,000円、健康講座のみは500円

問合せ先：あけぼの秋田 TEL.018-824-2750(佐藤)

12/27(土) 秋田市

Roddie's Cooking with English

カナダ出身のRoddie先生と料理をしながら英会話を学びましょう。12月は年末年始のスペシャル料理です。

時間：13：00～16：00 会場：遊学舎 食工房

定員：20名 参加費：3,000円(材料費込み)

持ち物：エプロン、筆記用具

申込・問合せ先：ブログのコメントからお願いします

<http://roddiescircle.jugem.jp/>

ほっとな活動、発見! 「まちのあかり☆灯ろう」を作っちゃおう!

12月22日～23日、「第2回ほっとHOTクリスマスフェスタ」の会場を照らす灯ろうを作って、冬の街を彩りましょう。

用意するもの：洗って乾かした1ℓの牛乳パック、カッターなど

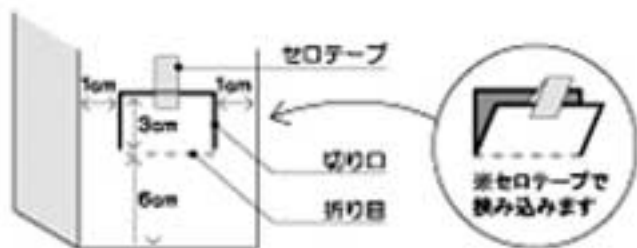
作り方：1. 牛乳パックの表面だけにカッターで浅く切り込みを入れ、印刷された表面の薄紙を少しずつはがします。

2. 点火口を下図のように作ります。水を5センチほど入れて、ろうそくを浮かせて点火するため、必要な点火口です。

3. 点火口より上の部分を着色や切り抜きでデザインしてください。



点火口の作り方



会場地図



できあがった灯ろうは 12月22日(月) 午後4時過ぎに会場まで、直接ご持参ください。

問合せ先：まちのあかり実行委員会 TEL.018-888-8120(菅原) E-mail:kaori@amcac.ac.jp

12月1日、特定非営利活動促進法の一部が改正されました。

新しい公益法人制度の関連法が施行されたことに伴い、特定非営利活動促進法も改正され、平成20年12月1日より施行されました。このことにより、NPO法人も定款で定めることにより、書面による表決に代えて、電磁的方法（電子メール等）による表決ができるようになります。定款変更は総会の議決が必要です。詳しくは内閣府NPOホームページからご覧ください。

特定非営利活動促進法及び施行規則の改正について
http://www.npo-homepage.go.jp/about/kaisei_201201.html
<http://watcha.michikusa.jp/>

1/9(金)・10(土) 秋田市

ファミリーナーシング ～家族が思いをかなえるために～

ファミリーナーシングは病気や障害のある子どもの家族を支援する活動です。医師、看護師、カウンセラーなどとチームを組んで進めていきます。

講師：たけながかずこさん（マザーリング&ファミリーナーシング研究所代表）

日時と会場：第1回 1/9(金) 14:00～16:00 サンパル秋田
 第2回 1/10(土) 10:00～12:00 アルヴェ4F

両日とも参加費：1,000円

申込・問合せ先：ファミリーナーシングネットワーク
 TEL.090-9311-0208(黒澤)

1/10(土) 秋田市
サロン きぼうの虹

がん患者会等が主体となって、がん療養中の患者または患者体験者およびその家族が集い語り合える場所です。気軽にご参加ください。

時間：13:30～15:30 **参加費**：無料

会場：コミュニティサロン・クローバー
 (秋田市旧日赤跡地向かい、小泉耳鼻科1F)

問合せ先：秋田県がん患者団体連絡協議会
 TEL.090-7526-1345

1/10(土) 横手市
子どもの舞台芸術体験広場in横手

5つの体験プログラムの中から好きな活動を選んでください。午前と午後の2回あります。

体験プログラム：①おもしろ楽器演奏体験 ②竹でつくるアンデスのパンフルート ③民話の語り体験 ④見たことも

ない生き物をつくろう ⑤私もマジシャン！マジック体験

時間：10:00～、12:40～ **会場**：あさくら館

参加費：1プログラム200円、1日パスポート500円(保険料含む)

申込：FAX.0182-32-0573

問合せ先：子どもの舞台芸術体験広場in横手市実行委員会事務局
 TEL.090-2988-0182(齊藤)

1/17(土) 秋田市
NPO法10周年 秋田NPOシンポジウム

～NPOセクターのパワーアップをめざして～

対象：NPOセクター及びNPOに関心のある方

時間：13:00～15:30

会場：遊学舎 研修室1, 2, 3 **参加費**：500円

主催：秋田NPOミーティング実行委員会

代表世話人 NPO法人矢島フォーラム(太田)

申込・問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ TEL.018-829-5801(海道)

<http://www.yashima-npo.org/html/index.php>

1/17(土)～18(日) 秋田市
フォトマラソンinあきた
 ～フィルム写真で秋田の魅力、再発見！～

12のテーマを12枚のフィルムで6時間以内に撮影してもらいます。一瞬の勝負・感性が要求されるフィルムを使って、身近な情景や秋田の街の魅力を自分なりに表現してください。参加者全員に、フィルム、カメラ(貸出)を支給します。

日程：1/17(土) 9:00～17:00 フォトマラソン、
 18(日) 10:00～ 写真展示、15:00～ 講評会

集合同所・会場：ココラボラトリー **定員**：30名

参加費：一般2,000円 学生1,800円

申込・問合せ先：SiNG(シング) TEL.090-2363-0398(武内)
 または、みどり光学社 TEL.018-862-5180(佐々木)

1/18(日) 秋田市
第5回 フリーマーケット

衣料品や日常雑貨の販売。

時間：10:00～14:00 **会場**：遊学舎 屋内

定員：30団体 **参加費**：無料

申込受付：12/18(木)～(定員になり次第締切ります)

申込・問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ

TEL.018-829-5801

1/20(火)・2/17(火) 秋田市
あけぼのサロン

「あけぼの秋田」は乳がんの手術を受けた患者の会です。悩みや不安を分かち合い、社会復帰に役立つ情報を交換しましょう。

時間：14:00～16:00 **参加費**：無料

会場：中通総合病院「あけぼのサロン」

問合せ先：あけぼの秋田事務局 TEL.018-824-2750

1/24(土) 男鹿市
男鹿市「いのちの大切さ」
 地域の自殺問題を考えるシンポジウム

社会全体で自殺予防について考えましょう。地域の関係各機関、地域住民に自殺予防を呼びかけます。

会場：男鹿市民ふれあいプラザ「ハートピア」

時間：10：00～16：00 **定員**：100名

参加費：無料

内容：1部 対談「尊厳ある生と死を考える」武藤拓自さん(日本尊厳死協会東北支部理事)、袴田俊英さん(心といのちを考える会代表)、佐藤久男さん(NPO法人蜘蛛の糸理事長)／2部 パネルディスカッション「地域における精神ボランティア団体の果たす役割」

昼食：手作りおにぎりの販売と無料の豚汁あります。

問合せ先：精神保健ボランティア「グループあおさぎ」

TEL&FAX.0185-24-6189(菅原)

1/24(土) 秋田市

NPO法人のための会計・税務セミナー&個別相談会

日頃の会計や税務について、帳簿の書き方、法人税、消費税などについて専門家から学びます。

①NPO法人会計セミナー：法人格を持たないNPOにも参考になるセミナーです。

講師：河野美香子さん(東北税理士会秋田県南支部)

時間：10：00～12：00 **会場**：遊学舎 研修室1

定員：30名 **参加費**：無料

②会計個別相談会：セミナーとは別に申し込んでください。

時間：13：00～16：30

会場：遊学舎 研修室1, 2, 3

定員：9団体 **参加費**：無料

申込締切：1/10(土)

申込・問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ

TEL.018-829-5805(石崎)

2/1(日) 秋田市

第5回 患者塾

患者さんとお医者さんのよりよい関係を築くために、医療について語り合います。どなたでも参加できます。

テーマ：がんについて

時間：13：30～16：00 **会場**：遊学舎 研修室

参加費：500円

問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ

TEL.080-5566-6238

2/3(火)～5(木)・2/10(火)～12(木) 秋田市

パソコン初級者講座【ワード編】【エクセル編】

パソコンの知識を習得し、市民活動に活かすことを目的に、基本をおさえる3日間のコースです。

月日と内容：

2/3(火)～5(木) パソコン初級者講座【ワード編】

2/10(火)～12(木) パソコン初級者講座【エクセル編】

両講座とも時間：13：30～16：00

会場：遊学舎 研修室 **定員**：10名

参加費：3回で1,000円(テキスト代含む)

申込・問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ

TEL.018-829-5804(代田)

2/8(日) 秋田市

第24回月例シニアサロン

アカデミック漫談「シニア万歳！」

講師：人星亭喜楽駄朗さん

時間：13：30～16：00 **会場**：サンパル秋田(予定)

参加費：500円(会員、ご夫婦での参加は1人400円、誕生月の方は300円)

コミュニティビジネス フェスティバル開催しました！

コミュニティビジネス(CB)とは、地域資源を活かしながら地域課題の解決にビジネスの手法で取り組むもので、地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域における新たな創業や雇用を創出し、働きがいや生きがいを生み出し、地域コミュニティの活性化につながるものとして、期待されている事業活動のことです。この日は県内でCBに取り組む15団体が秋田駅東口アルヴェに集い、日頃の活動をアピールし、交流を深めました。

参加団体：

NPO法人子育て応援Seed、わらしべ貯金箱、市民風車の会あきた、陽だまりサロン、手作り工房創造舎、将棋サロン、コミュニティ菓子工房KIMIKO、秋田フキ粉会、情報ステーション、手作り工房しらたき、NPO法人逢い、NPOサポートセンターピーイング、CHOCO CHOCO、Nail's Rosa、コミュニティカフェ

お知らせ

秋田県では地域のために役立つ事業を始める方のために「コミュニティビジネス立ち上げ支援金」を助成します。

助成額：事業費の1/2、上限20万円 **申請期間**：平成21年2月末まで(予算額に達し次第終了)

問合せ先：秋田県地域活動支援室 TEL.018-860-1519(増村)

<http://www.pref.akita.lg.jp/npo/>



問合せ先：NPO法人あきたシニアクラブ
TEL&FAX.018-834-0260 (高杉)
<http://www.akita.kenmin.jp/asc>

ボランティア募集

「まちのうた」スタッフ募集

「ほっとHOTクリスマス」のイメージソングをつくり、演奏します。ひとつのうたをつくり上げることで、新たな「地域の輪」ができることを目指します。曲づくりに参加したい方、曲にタイトルをつけたい方、演奏や合唱に参加したい方はご連絡ください。

演奏会：12/23(火・祝) 13:30～ 仲小路ステージ
申込締切：12/19(金)

問合せ先：あきた躍進net. TEL.090-1935-7715
E-mail: neokaba@ezweb.ne.jp (長澤)

病院ボランティア募集

地域の方々に信頼される病院をめざして、秋田大学医学部附属病院では、病院ボランティアを募集します。

活動内容：外来ホールでの手続きの助言、案内、手助け、図書整理、花壇整備、車いすの清掃など。

活動日：月～金、1週間に1回程度

活動時間：8:30～13:00、1回1～3時間程度

活動開始予定：H21年2月から

募集対象：18歳以上(高校生を除く)の心身ともに健康な方
応募締切：12/26(金)

面接日：H21年1/6(火) 16:00～問診、聴診、血圧測定、胸部X線撮影等の健康診断があります。費用の負担はありません。

問合せ先：秋田大学医学部総務課企画調整係
TEL.018-884-6009(月～金 8:30～17:15)

除雪ボランティア募集

高齢者や障害者の世帯など、本当にお困りの方に対し、安心して冬期間の在宅生活を送れるよう、除雪ボランティアを募集します。個人、団体は問いません。

活動内容：玄関から道路に出るまでの雪よせ、ガスボンベ、ストーブの排気口、窓ガラス周辺の除雪

活動保険：ボランティア活動保険に加入しますが、自己負担はありません。

申込・問合せ先：秋田市ボランティアセンター
TEL.018-862-9774

発表者・見学者募集

第9回北東北「川・水環境」ワークショップ

川や水環境の保全に関する立場の異なる人々(NPO・教育機関・企業・行政)がそれぞれの取り組みの成果を発表し合います。

発表者：①子ども部門 ②一般部門(1団体につき1人分の交通費、宿泊費を主催者が負担)

見学者：どなたでも参加見学できます。

開催日時：1/31(土) 13:00～18:00

2/1(日) 9:00～12:00

会場：アクアパル(TEL.0184-22-5611)

参加費：無料(交流懇親会、宿泊費は別途)

問合せ先：北東北「川・水環境」ワークショップ実行委員会
TEL.022-723-1390 FAX.022-723-1391

応募者募集

元気なふるさと秋田づくり地域活動表彰

秋田県秋田地域振興局では、様々な地域活動に取り組んでいる団体または、個人を表彰します。

対象者：秋田市、潟上市、男鹿市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村において、自主的かつ継続的に活動している団体または個人で、他の模範となるもの。

応募締切：H21年1/15(木)

応募用紙：遊学舎、各市町村役場及び県庁県民ホール等にあります。秋田県秋田地域振興局のホームページからもダウンロード可能。

申込・問い合わせ先：秋田県秋田地域振興局地域企画課
TEL.018-860-3313(真壁、福原)

助成金

(財)ヤマト福祉財団 障がい者福祉助成金

対象事業：①障がい者施設の改善、整備、備品等の購入 ②各種会議、講演、研修事業 ③各種出版、啓発活動等 ④各種調査、研究、文化・スポーツ活動等

助成額：1件100万円まで 締切：12/31(木)

交付期間：H21年4/1～H22年3/15

問合せ先：(財)ヤマト福祉財団 TEL.03-3248-0691
<http://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy/>

(財)ハウジングアンドコミュニティ財団

第17回住まいとコミュニティづくり活動助成

①一般助成 助成額：1件100万円まで、10件予定

②特別助成 助成額：1件100万円まで、3件程度

①、②とも対象者：営利を目的としない民間団体
(NPO法人もしくは任意団体)

締切：H21年1/16(金) 必着

問合せ先：(財)ハウジングアンドコミュニティ財団
TEL.03-3586-4869

<http://www.hc-zaidan.or.jp/topmenu.html>

(財)日立環境財団 第8回「環境NPO助成」

対象事業：①環境と経済との調和に資する活動 ②自然エネルギーの活用、環境に有効な科学技術の検討

対象者：国内のNPO法人で実績3年以上の任意団体

要件：推薦者が必要です

助成額：1件150万円まで、数件予定

締切：H21年1/23(金) 消印有効

問合せ先：(財)日立環境財団 TEL.03-3257-0851

<http://www.hitachi-zaidan.org/kankyo/topics/topics39.html>

セブンイレブンみどりの基金

環境市民活動助成：

- ①活動助成 ②モデル事業助成 ③NPO法人格取得助成 ④自立事業助成

対象分野：自然環境保護・保全活動、野生動植物種の保護・保全、体験型環境学習活動、環境への負荷を軽減する生活をテーマにした活動

- ①活動助成 助成額：総額1億円
(1件の上限はなし、助成団体数総額内で決定)
②モデル事業助成 助成額：200万円まで、1件
③NPO法人格取得助成 助成額：50万円まで、10件
④自立事業助成 助成額：1件年間440万円まで

地域美化活動助成：

- ①地域清掃活動助成 ②緑化植花活動助成
事業年度：H21年3/1～H22年2/28
①地域清掃活動助成
助成額：1件20万円まで、50団体
②緑化植花活動助成
助成額：総額1,000万円（1件の上限はなし、

助成団体数総額内で決定)

すべて共通締切：H21年1/31(土) 当日消印有効

問合せ先：セブンイレブンみどりの基金

TEL.03-6238-3872

<http://www.7.midori.org>

(社)全日本冠婚葬祭互助協会 社会貢献基金

対象事業：①研究助成事業 ②高齢者福祉事業 ③障害者福祉事業 ④児童福祉事業 ⑤環境・文化財保全活動 ⑥国際協力・交流事業

対象者：NPO法人、社会福祉法人、任意団体、ボランティアグループ等

助成額：総額1,000万円(1件200万円まで、研究助成は100万円まで)

締切：H21年2/27(金)

問合せ先：(社)全日本冠婚葬祭互助協会 社会貢献基金
TEL.03-3433-4415

<http://www.zengokyo.or.jp/social/promotion/no02.html>

助成金申請に挑戦!

子どものファーストエイド普及協会ACFI(アクフィ)は今年度、(社)生命保険協会 子育て支援助成事業の助成金をいただき、「子どもの事故や病気のセーフティーネット講習会」を4回開催しています。アクフィ代表の佐々木理佳さんに助成金申請について伺いました。

編集部：申請するまでのことを教えてください。

佐々木さん：アクフィは、子育てに関わる全ての人の支援活動として、救急法の講習会を行っています。助成金をいただき、できるだけ多くの講習会を開催しようと、昨年からは助成金申請セミナーなどに参加し、勉強してきました。活動にマッチした助成金情報を入手し、応募が終了したものにも書類に目を通し、実際に書き込むなどして、書類作成に慣れるよう心がけていました。

編集部：そうでしたか。今回、申請書を作るのに苦労されたことは？

佐々木さん：申請書の決められたスペースの中に、活動の特性や目標、価値、目指すものをいかに簡潔な言葉で表現し、アピールするか苦労しました。できるかぎり冷静に言葉を選び、読みやすい申請書づくりを心掛けました。また、経費の割り振りは妥当であるか、適正な価格で計上できているか、大きな変更なく運営がスムーズに進むかなど、かなり細かく検証しました。提出期限ギリギリまで読み返し、第三者からの客観的な意見も聞きながら、何度も申請書を修正しました。

編集部：申請書を提出してからの心境はいかがでしたか。

佐々木さん：(社)生命保険協会の助成金は全国の団体が対象で、当然、競争率も高いと聞いていたので、私たちの様な経験の浅い団体は無理だと思っていました。提出後はこの助成が不採用になった場合でも、地道に活動ができるような計画書と予算書も作成してたくらいです。ですから、忘れかけていた頃に決定の連絡をいただき、驚いたのが正直なところです。今回の助成決定は、社会的に私たちの活動が認められた証として受けとめ、今後の活動に大きな自信を与えていただいたと、スタッフ全員で喜んでおります。

編集部：ありがとうございます。ますます活動が広がっていくといいですね。

子どものファーストエイド普及協会 ACFI(アクフィ) <http://www.akita-kenmin.jp/child-aid/>





樋口和彦さん
1966年秋田県生まれ。1989年秋田大学卒業。1990年秋田県庁に入庁。1995年秋田県立中央図書館長に就任。1998年秋田県立中央図書館長に就任。1999年秋田県立中央図書館長に就任。2000年秋田県立中央図書館長に就任。2001年秋田県立中央図書館長に就任。2002年秋田県立中央図書館長に就任。2003年秋田県立中央図書館長に就任。2004年秋田県立中央図書館長に就任。2005年秋田県立中央図書館長に就任。2006年秋田県立中央図書館長に就任。2007年秋田県立中央図書館長に就任。2008年秋田県立中央図書館長に就任。2009年秋田県立中央図書館長に就任。2010年秋田県立中央図書館長に就任。2011年秋田県立中央図書館長に就任。2012年秋田県立中央図書館長に就任。2013年秋田県立中央図書館長に就任。2014年秋田県立中央図書館長に就任。2015年秋田県立中央図書館長に就任。2016年秋田県立中央図書館長に就任。2017年秋田県立中央図書館長に就任。2018年秋田県立中央図書館長に就任。2019年秋田県立中央図書館長に就任。2020年秋田県立中央図書館長に就任。2021年秋田県立中央図書館長に就任。2022年秋田県立中央図書館長に就任。2023年秋田県立中央図書館長に就任。2024年秋田県立中央図書館長に就任。2025年秋田県立中央図書館長に就任。

秋田商業高校三年の五十嵐香澄さんがインタビュアします。

香澄さん(以下、香)：青年海外協力隊に参加したきっかけを教えてください。

和彦さん(以下、和)：大学卒業後就職した職場で、JICA(注1)の研修員として来日したキルギス人に出会ったことがきっかけです。物質の強度を測る仕事をしていましたが、そのことについて熱心に聞かれ、自分の技術が役に立つなら、開発途上国で自分を役立てることができる、おもしろそうだな、と思いました。一年ほど迷いましたが受験を決意し、試験までに健康管理や英会話など猛烈に取り組みました。そして合格後に退職し、協力隊に参加しました。

香：アフリカ・ウガンダ共和国に派遣されたことが、どんなところでしたか。

和：一年中Tシャツ一枚で過ごせる温暖な気候で、人々はフレンドリー。握手は組み方を替えて三回するのが普通で、道を尋ねると手を引いて連れて行ってくれました。

香：ウガンダの二年間で考え方は変わりましたか。

和：日本ではモノづくりの事に携わっていましたが、ウガンダではどんな場面でもコミュニケーションが大事でした。人とかがわる面白

燃える！若者たち

～地域のために～
社会の役に立ちたいと活動する若者に、
若者の視点からインタビュー

JICA(ジャイカ)秋田デスク 樋口 和彦さん

さに目覚め、考え方を覆される強烈な二年間でした。



¥1,680
問合せ先：(株)アルテ
TEL.03-3981-2830

香：帰国後JICAではどんな仕事をしていますか。

和：国際協力に関心のある人を増やすために、赴任先から帰国した協力隊員による「出前講座」を開催するなど、JICAや協力隊を理解してもらうためのPR活動を主にしています。

香：JICAデスクの勤務が終了したら、次にやりたいことを教えてください。

和：今度はボランティアとしてではなく、仕事でアフリカに渡りたいです。現地の人々がハッピーになるために、日本の協力は必要とされていますから。

香：高校生の私たちに期待することは、和彦さん(以下、和)：秋商のみんなと一緒に「高校生のための国際協力入門」という本をつくることだと思います。今度は自分が感じたことを、自分で考えて、できることから実践してほしいと思っています。

香：わかりました。ありがとうございます。

注1 JICAとは：独立行政法人 国際協力機構 (Japan International Cooperation Agency) の略。開発途上地域等の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進並びに我が国及び国際経済社会の健全な発展に資することを目的に活動している。

インタビュアー
五十嵐香澄さん
秋田市立秋田商業高校 地域貢献部 協力課 3年 来月から、東海大学国際学部国際学科に入学予定



遊学舎・NPO活動支援室は12月28日から1月4日まで休業させていただきます。
遊学舎は12月29日から1月3日まで休業させていただきます。

NPO活動支援室からのお知らせ

イベントやセミナーなど、あなたの活動を「かだれ」で広報しませんか。発行日の前月の20日までにチラシなどをお寄せいただくと、情報パレットに掲載することができます。尚、誌面の関係で掲載できないこともあります。そのときは連絡を差し上げます。ご意見、ご要望なども8ページ下の連絡先まで電話、ファックス、E-mailでお寄せください。お待ちしております。

編集部だより

雪が舞い始めました。年末年始にかけて、お酒を飲みながらのコミュニケーションの機会が増えるのではないのでしょうか。気のあったお仲間と来年の夢など、大いに語り合っはいかがでしょう。今年もお世話になりました。よいお正月をお迎えください。(かず)

「かだれ」は毎月15日(但し4月と1月を除く)秋田県中央地区のボランティアやNPO活動を応援する情報誌として編集・発行しています。県北版「んだすな」は大館市・北部市民活動サポートセンターで、県南版「はんさん」は横手市・南部市民活動サポートセンターで編集・発行しています。

